

## 今年度の検討スケジュール（案）

本検討会の検討期間は3ヵ年（平成 26 年度～28 年度）を予定しており、本年度は3ヵ年中の2年目となる。

昨年度（平成 26 年度）は、内閣府（中央防災会議）から公開されている南海トラフ地震の想定地震動（短周期成分）に対する屋外タンク貯蔵所のタンク本体及び基礎・地盤の耐震安全性について検討を行った。

今年度（平成 27 年度）は、昨年度の検討会で課題として残った事項について引き続き検討を行うとともに、南海トラフ地震の想定地震動（長周期地震動）に対する屋外タンク貯蔵所の浮き屋根の耐震安全性について検討を行う。

## 今年度の検討スケジュール

| 開催回 | 開催時期 | 検討事項   |
|-----|------|--|
| 第1回 | 7月3日 | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 検討の進め方</li><li>・ タンク本体及び浮き屋根の解析の進め方</li><li>・ その他</li></ul>          |
| 第2回 | 2月ごろ | <ul style="list-style-type: none"><li>・ タンク本体の解析結果の報告及び評価</li><li>・ 浮き屋根の解析結果の報告及び評価</li><li>・ その他</li></ul> |

なお、南海トラフ地震の想定地震動（長周期成分）については、内閣府（中央防災会議）から今後公開される予定であり、浮き屋根の解析は公開後に行うこととなる。